

日々初心

市長コラム・日々初心

市長●穂積 志



大正寺児童室開設式で
(5月19日、大正寺小学校)

観光あきた維新① 新たなスタートへ

春の行楽シーズンもそろそろ終わり、季節は夏へ夏へと巡っていきます。今年は春先から肌寒い日が続きましたが、みなさんはいきまありましたが、みなさんはいかがでしたでしょうか。私は早起きて青空を見ただけで、とにかく外へ出かけたくなる方で、今は気分的にも浮き立つ季節と言えます(現実にはなかなかそうはいきませんが)。

新緑が目まぶしい5月のとある日のランチタイム。千秋公園の一角にちよつと興味深い面々が集まりました。「元氣な秋田市を創る観光時事放談」と銘打って私が呼びかけたもので、メンバーはJR東日本やANA、旅行代理店、メーカーの支社長・支店長など十人ほどで、そのほとんどが転勤族のかたです。秋田出身でない人の目から客観的に見えた秋田、他都市と比べて見た秋田、という視点で、談論風発、それこそ多岐にわたる議論が交わされました。その一端を紹介します。

▼米、酒、山菜の伝統的な郷土食に加え、最近ではふぐも出るなど秋田の食はすごい▼市民市場や秋田城跡、千秋公園は魅力的な観光資源、秋田の人間は気づかない▼大森山動物園は旭川市の旭山動物園に遜色ない(と秋田の持つ潜在的能力に太鼓判を押す反面、▼PRが下手、あるいはそもそも情報の発信がない▼駅や空港、バス、タクシーに広告・宣伝の意図が感じられない▼景色でも料理でも、美しくおいしそうなお「見せ方」が不得手)とPRや情報発信に対する秋田の人間の努力不足に対しては厳しい意見が相次ぎました。言うなれば魅力の顕在化の不足とも言えそうです。

放談の内容を吟味すればするほど、自分たちが持つ食文化、歴史、芸能、風土、民俗、それぞれが観光資源だということがわかってきました。あとはその資源の一つの再発見と磨き上げ、魅力的な見せ方、情報発信の工夫が肝要ということでしょう。「大規模テ



素材は豊富。あとは戦略。(左上/秋田城跡、右上/市民市場、左下/千秋公園、右下/大森山動物園)

「マパークがないから」東京から離れているから」はもう理由になりません。どうやら処方せんはあまるようです。やることは見えてきました。あとは一つ一つ具体的な行動に移すことです。

観光あきた維新。少々時代がかったタイトルですが、秋田の観光は今ここから始まる、といったくらいの意気込みでいます。次号ではその具体的な取り組みを紹介したいと思います。

◆秋田市ホームページで市長の動向や記者会見の内容などをお伝えしています。

「市長ほつとコーナー」<http://www.city.akita.akita.jp/city/mayor/>

気象警報が分かりやすくなりました

警戒対象地域を市町村単位で発表

秋田地方気象台では、警戒が必要な地域をより分かりやすくするため、5月27日から、気象警報・注意報を市町村単位で発表しています。秋田市に災害発生のおそれがある場合、これまでは「秋田県」「沿岸」または「秋田中央地域」に対して警報などを発表していましたが、現在は「秋田市」と明示して発表しています。



※テレビやラジオによる警報は限られた文字数で分かりやすく伝えるため、これまでどおり「秋田県」「沿岸」「秋田中央地域」などを使う場合があります。

また、大雨警報を発表する際は、特に警戒が必要な災害を「大雨警報(土砂災害)」「大雨警報(浸水害)」のように、警報名に併せてお知らせします。

◆詳しくはホームページで

- ・気象庁 <http://www.jma.go.jp/>
- ・国土交通省防災情報提供センター(携帯電話サイト)
<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>



防災情報提供センター
携帯端末用QRコード

問い合わせ 秋田地方気象台防災業務課 ☎(864)3955



22年度版 市民便利帳 できました

市役所のいろいろな仕事や手続きの仕方を説明した「22年度版 市民便利帳」ができました。下記の窓口のほか、市内のコンビニエンスストア(サークルKサンクス、ローソン、ファミリーマート、デイリーヤマザキ)で無料配布しています。

配布窓口

- 市役所本庁(案内、市民課など)
- 土崎支所 ●西部市民サービスセンター
- アルヴェ駅東サービスセンター
- 河辺市民センター ●雄和市民センター
- 岩見三内連絡所 ●大正寺連絡所
- 各公民館 ●各地域センター
- 各コミュニティセンター ●各図書館

問い合わせ 広報課 ☎(866)2034

●大学卒業程度 ●獣医師

市職員の採用試験

必ず「受験案内書」をご覧になり、案内書に従って手続きしてください。案内書は下記の窓口か、市ホームページで入手できます。

試験日 7月4日(日)

試験会場 秋田会場…秋田大学一般教育2号館
東京会場(消防除く)…都市センターホテル

受付期間と場所 6月7日(月)から18日(金)まで
消防以外…人事課 ☎(866)2012
消防…消防本部総務課 ☎(823)4000

試験区分▶採用予定数	受験資格	試験方法	案内書配付場所		
大学卒業程度 行政▶10人 (一般行政事務) 専門技術的業務 土木▶1人 建築▶1人 電気▶1人 機械▶1人	●昭和56年4月2日から平成元年4月1日までに生まれたかた	一般教養試験 専門試験	市役所1階総合案内、3階人事課 土崎支所、西部市民サービスセンター アルヴェ駅東サービスセンター 河辺・雄和市民センター 秋田市東京事務所(千代田区平河町二丁目4-1 日本都市センター会館11階)		
	●平成元年4月2日以降に生まれたかたで、平成23年3月31日までに大学を卒業(見込み)のかた				
	獣医師▶3人 (専門技術的業務)			●昭和40年4月2日以降に生まれたかたで、獣医師資格を有するかた、または平成22年度中に実施される国家試験で獣医師免許を取得見込みのかた	
				消防▶7人 (大学卒業程度、消防業務)	●昭和58年4月2日から平成元年4月1日までに生まれたかた
					●平成元年4月2日以降に生まれたかたで、平成23年3月31日までに大学を卒業(見込み)のかた
		一般教養試験 論文	消防本部総務課 各消防署・分署・出張所 秋田市東京事務所		

* 高校卒業程度と資格職の採用試験については、広報あきた8月6日号でお知らせします。